

農福連携ビジョンの目標達成に向け、県、市町村、関係機関と連携

関係機関と連携して多様な農福連携の取組の浸透を図り、事例集として「見える化」し横展開

○ 施策分類

農福連携

○ きっかけ・背景、課題の把握

当拠点では、茨城県障害福祉課や農地局農村計画課と連携し、農業者等への情報提供、働きかけ等を行った。また、各地域の相談窓口である農業改良普及センターが、障害者施設の受注の窓口となる茨城県共同受発注センターと連携し、農家等への働きかけやマッチングを支援するなど、農福連携の取組を推進している。

○ 取組の内容

福祉の課題と農業の課題を相互に解決できる「農福連携」の取り組みが注目。「農福連携推進ビジョン」に掲げられた目標達成に向けて、①多様な農福連携の掘り起こし、②優良事例の取りまとめ、③農山漁村振興交付金を活用した農福の取組の拡大などを推進している。

当拠点においても県、市町村及び関係団体と連携して農福連携のチラシや、サポートのある地域・団体を紹介した事例集を作成して、これから農福連携に取り組みたいと考えている方向けにHP等で情報を発信している。

農福連携の取組（茨城県拠点ホームページ）

○ 効果・成果、今後の方向性

農家等へ働きかけ、農福連携アドバイザーの設置などにより、農福連携の実績は、平成29年度10件から令和4年度46件と増加。

当拠点では、取組推進を後押しするため、現場回り等で入手した情報を受発注センターやJA、農業改良普及センター等に提供し、農福連携の課題解決が図れるよう環境を整備するとともに、今後もチラシ・事例集を作成してHP等で広く紹介していく。

